



改選のない総会でも頭は痛い

平成10年度美唄歯科医師会臨時総会を3月26日
 深夜、美唄「寿楽」において開催した。今回は役
 員改選のない年度の総会ではあるが、セチ辛さを
 日増しに感ずる我ら歯科界には、あたかも現在の
 日本経済と同じように前途に光明を？というかす
 かなものを感じられないのが寂しい昨今である。
 すぐ後に介護保険という大物がひかえていること
 もさらに頭が痛い。

雪だけは遅く、いつまで寒くても

統一地方選挙始まる。ノンビリした冬將軍の居
 座りで、東北地方まできている桜前線が津軽海峡
 を渡ることが出来ないでいて、いつまで寒い北の
 国に、4月11日(日)投・開票の知事と道議選は大詰
 めを迎え、激しい戦いが続いている。空知管内で
 は岩見沢、滝川、深川の3市区では一騎打ちの少
 数激戦で、定数5に対し6人が競い合う。空知管
 内区と同様激戦であるが、美唄市だけは定数1に
 現職と有力新人2名の立起で、三井、三菱などの
 炭鉱合わせて12を数え人口10万に近かりし往時に
 タイムスリップしたような雰囲気さえ覚える大変
 なボルテージの上がりようである。

11日深夜には定数1の当選は確定する予定では
 あるが、1週間後の18日には市議選が告示され、
 25日投・開票で定数24名に27名の立起が予想され、
 道議選より少々日数は少ないけれど、道議選の10
 倍近くのお願ひしますが始まる。美唄は他市町村
 と異なって、市長選は2年後である。それを首を
 長くして楽しみにしているむきもあるので世の中
 は面白い。

今月は改選後初めての美唄歯科医師会の道歯会
 通信の当番の月で、担当は数ヶ月前から胃の痛く
 なるような歳月が続くものである(もっともこれ
 は小生のことで、担当の小森副会長はつい2ヶ月
 程前に、美唄歯科医師会会史を立派に編集発行に
 までこぎつけた実力者であるので余計なご心配は
 ご無用と、おこられるかもしれないが)。血圧が少
 しなどと聞いたこともあるように覚えていたので、
 老婆心ながらご自愛を祈念してやまない。

(雨田 実記)